

静注用人免疫グロブリン製剤 院内フォーミュラリー

	●右記疾患以外の 適応症の場合	●視神経炎の急性期 ●好酸球性多発血管炎性肉芽 腫症における神経障害の改善	●抗ドナー抗体陽性腎移植に おける術前脱感作
【第1選択】	・献血グロベニン-I 静注用 (5%製剤)	・献血ベニロン-I 静注用 (5%製剤) ※患者限定使用	・献血ヴェノグロブリン IH静注 (10%製剤)
【第2選択】	・献血ヴェノグロブリン IH静注 (10%製剤) ※献血グロベニン-Iが第1選択と なる適応症において、輸液量 を減らす必要がある場合や、 投与時間の短縮が必要な場合	※適応症の詳細や用量については、 別紙比較表参照	